

平成 28 年 3 月 2 日

大山町議会議長 野口俊明様

議席番号 12 番 大山町議会議員 吉原 美智恵



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 地域包括ケアシステムは機能しているか</p> <p>地域包括ケアシステムとは、高齢者に対して、住まい、生活支援・医療、介護、予防を一体的に提供する体制のことであると把握している。なぜ、今、地域包括ケアなのかといえば、いわゆる「2025年問題」があるからで、団塊の世代、約700万人が75歳以上の後期高齢者となる年であり、政治、経済、社会保障といった方面に大きな影響を与えることが予想されている。</p> <p>そういう中、生活の質を向上させ、残された機能をできる限り活かしていく生活モデルを医療機関と行政が連携して実現させていくことが、地域包括システムの目的と考えるが、そのように機能しているか。</p>	町長
<p>2. メディアと子どもたち問題への対応は</p> <p>先頃開かれた講演会で、子どものメディア漬け、メディア依存について、重大な影響を与える危険性について話を聞いたところである。今まさに、テレビゲーム、パソコン、ケータイ等、電子メディアの急速な普及により、子どもたちの生活は大きく様変わりしている。</p> <p>今や、学校現場や保護者だけの問題ではなく、行政としても正確な認識を持ち、適切な対応が必要ではないか。</p>	教育委員長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。